

年末・年始のごみ収集

年末・年始はごみ収集が休みになります。

“リサイクル” あなたの心に ありますか？

東京スリム展 都知事賞 篠田麻衣さん

リサイクルできるものも、まぜて出せばただのごみ、しっかり分ければ大切な資源としてよみがえります。

大掃除、正月の準備と一年でごみが最も多い時期こそ、分別を徹底し、ごみ減量にご協力ください。

分別はごみ減量の基本。もう一度ごみの出し方を確認してください。



清掃だより
No.56

福生市市民部
清掃課
平成8年12月15日発行

■問合せ
51-1511(内線332)

もう一度確認しよう、ごみの分け方、出し方

※ごみを出すときは中身の見える袋で黒い袋などで出さないでください。

| 分別の仕方 | | ★分別して当日朝8時までに出してください。 | | 出し方のお願い | |
|-------|---------|--|--|--|---|
| ごみ | 燃やせるごみ | <ul style="list-style-type: none"> ◆台所ごみ ◆タバコの吸殻 ◆掃除機のごみ ◆紙おむつ(汚物はトイレ) ◆紙くず・紙容器等 ◆ペットの砂(燃やせる素材のもの) | <ul style="list-style-type: none"> ◆板くず ※長さ50cm厚さ5cmまでを束ねる ◆植木枯れ葉等 ※太さ5cm長さ50cmまでを1束30cmに束ねる | ポリバケツ 袋 | <ul style="list-style-type: none"> ※生ごみは水をきって袋の口をよくしばってください。 ※ダンボールの箱はやめましょう。 |
| | 燃やせないごみ | <ul style="list-style-type: none"> ◆茶わん ◆皿 ◆植木鉢 ◆使い捨てカイロ等 ◆プラスチック容器 ◆ラップ等 ◆鏡 ◆電球等 ◆サンダル ◆皮靴 ◆ゴム靴 ◆皮ひも等 ◆その他 かさ・カバン・バック等・バケツ・洗面器・発泡スチロール・ビニールホース等 | | ポリバケツ 袋 | <ul style="list-style-type: none"> ※袋の口をよくしばってください。 ※ダンボールの箱はやめましょう。 |
| 有害ごみ | | <ul style="list-style-type: none"> ◆乾電池 ◆体温計 ◆蛍光管 | | 袋 | <ul style="list-style-type: none"> ※透明のビニール袋に入れるか、中が見えないときは《有害》と表示してください。 |
| 資源 | ビン | <ul style="list-style-type: none"> ◆ガラスビン全部 生きビン(酒・醤油・ビール・ジュース等)は ①買ったお店に返しましょう。 ②地域の集団回収に出しましょう。 | <ul style="list-style-type: none"> ※ビン・カンの中味を空にして ①水洗いする。 ②必ずふたを取る。 ③袋ごと出さず、バラで入れる。 | <p>《資源ステーションへ》</p> <p>ビンは黄色ボックス、カンは青色ボックス、紙類は種類ごとに束ねて、そのわきに出してください。</p> <p>《スプレー缶に穴を開ける時には》</p> <p>使いきったことを確認し、火の気のない、風とおしのよい戸外で行ってください。</p> | |
| | カン | <ul style="list-style-type: none"> ◆カン全部 18ℓ缶(1斗缶)以下の大きさのカン類すべて | <ul style="list-style-type: none"> ※1斗缶は ◆つぶして ※スプレー缶は… ◆穴を開ける。 | | |
| | 紙類 | <ul style="list-style-type: none"> ◆新聞 ◆雑誌 ◆ダンボール ◆ボール紙 ◆包装紙 ◆紙片 ◆古布 ◆毛布 | <ul style="list-style-type: none"> ※雨の日は濡れないよう工夫して、できるだけ地域の集団回収に出しましょう。 | | |

粗大ごみ《有料》

- ◆タンス
- ◆ベッド
- ◆机
- ◆オルガン
- ◆布団
- ◆マットレス
- ◆応接セット
- ◆自転車
- ◆椅子
- ◆ジュタン
- ◆カーペット

- ◆洗濯機
- ◆冷蔵庫
- ◆ステレオ
- ◆扇風機
- ◆テレビ
- ◆カラオケ等家電製品

※収集所に出さないでください。

※家電製品・家具などは、できるだけ販売店に引き取ってもらってください。

※粗大ごみは、市に直接申し込んでください。

★電話：0425-52-1621

★収集できないごみ★

絶対に出さないでください。収集しません。

- ◆タイヤ
- ◆バイク
- ◆自動車
- ◆ピアノ
- ◆プロパンボンベ
- ◆ペンキ
- ◆汚泥
- ◆廃油(液状のもの)
- ◆爆発物
- ◆薬品等有害物
- ◆コンクリート製品
- ◆ガレキ
- ◆レンガ
- ◆石
- ◆瓦
- ◆残土
- ◆ペットの砂(燃やせない素材のもの)
- ◆建築廃材
- ◆金属塊
- ◆長さ1.2m・直径5cmを超える物……など

年末・年始の収集日程

| | 燃やせるごみ | 燃やせないごみ 有害ごみ | 資源 | 粗大ごみ | し尿 浄化槽 |
|----|-------------|------------------|------------------|-------------------------|-------------------------|
| 年末 | 12月30日(月)まで | 火曜日地区12月24日(火)まで | 火曜日地区12月24日(火)まで | 12月20日(金)で年内収集の申し込み締め切り | 12月25日(水)で年内収集の申し込み締め切り |
| | | 水曜日地区12月25日(水)まで | 水曜日地区12月25日(水)まで | | |
| | | 木曜日地区12月26日(木)まで | 木曜日地区12月26日(木)まで | | |
| | | 金曜日地区12月27日(金)まで | 金曜日地区12月27日(金)まで | | |
| 年始 | 1月6日(月)から | 火曜日地区1月7日(火)から | 火曜日地区1月7日(火)から | 1月6日(月)から 受付開始 | 1月6日(月)から 受付開始 |
| | | 水曜日地区1月8日(水)から | 水曜日地区1月8日(水)から | | |
| | | 木曜日地区1月9日(木)から | 木曜日地区1月9日(木)から | | |
| | | 金曜日地区1月10日(金)から | 金曜日地区1月10日(金)から | | |

- お願い
1. 資源は、できるだけ集団回収へ(広報ふっさ◇毎月15日発行に予定表があります)。
 2. 粗大ごみは、お早めにお申し込みください。★お申し込みはリサイクルセンター(☎52-1621)へ。
 3. 暮れの大掃除は、早めに計画を立てて済ませましょう。

特集

容器包装材

これも大切な資源

食べ終わるとすぐに捨てられるカップ。買い物から帰ってきたとたんごみになる過剰な包装。リターナブル（繰り返し使用できる）ビンがあまり使われなくなり、最近増えてきたペットボトル。

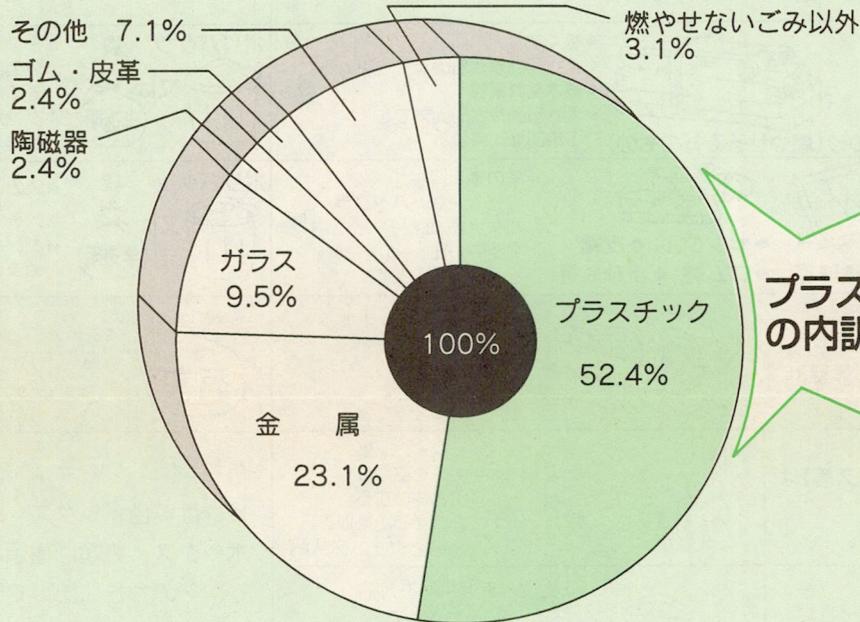
こうした使い捨てる容器が、家庭から出るごみの6割を占め、ごみを増やす原因となっています。ごみの埋立地ももう限界、使い捨てのくらしを見直してみましょ。



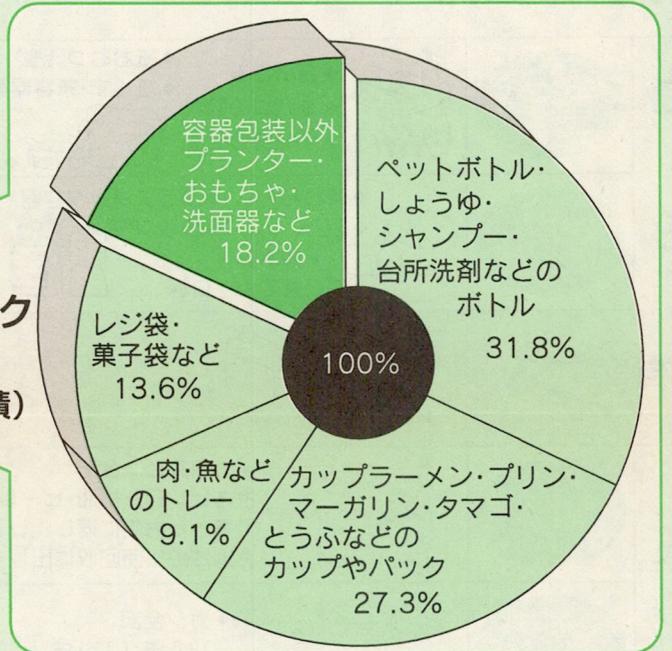
ごみの中をのぞいて見たら

先日、皆さんの家庭からどんな容器や包装材が、どれくらい出されているか、「燃やせないごみ」（2トトラック1台分）のごみ質調査を実施しました。調査結果は下のグラフのとおりです。予想したとおりプラスチックが1位。全体の半分以上を占めています。また、プラスチックの8割以上は使い捨ての容器です。大切な資源がずいぶんとむだづかいされていると思いませんか。

燃やせないごみ調査結果（容積）



プラスチックの内訳（容積）



プラスチックも資源としてリサイクルします。

昨年6月、すべての容器包装をリサイクルすることをめざし、「容器包装リサイクル法」が制定されました。これにより、消費者、行政、事業者が一体となって、ごみ減量に取り組む体制が整いました。

また、来年4月には、福生市において現在建設中のリサイクルセンターが稼働し、来年度よりペットボトルの回収を実施する予定です。回収にあたってはご協力をお願いいたします。（現在、回収方法等を検討しています。）

お願い

資源の日の出し方のルールとして、ビン・缶は中を水洗いし、フタなどは取っていただくようお願いしていますが、まだまだ、中身の入ったもの、フタのついたビンや袋などが目立ちます。今後、資源として回収する品目も増えてきます。めんどろで大変かもしれませんが、リサイクルがスムーズに行えるよう、分別の徹底や出し方のルールをしっかりと守ってください。



資源の調査より

容器包装リサイクル法

—新制度は来年4月スタート—

この法律では、さまざまな商品を包装するものすべてを対象に、①消費者は分別収集に協力し、②市町村が収集した容器包装を、③製造・販売する事業者が回収しリサイクルする、などの役割を定めています。

また、分別の基準として、容器の中身が洗われていること、異物（フタなど）が取り除かれていること、などを定めています。

なお、来年施行時に直接対象となるのはペットボトルとガラスビンです。

編集後記

容器包装に対しきびしいリサイクルの法律が作られたドイツ、フランスなど欧米諸国では、ライフスタイルの転換が着々と進んでいます。飲料用はもとよりマヨネーズ、ケチャップ、油の統一規格のリターナブルビンの使用や箱入りをやめた歯磨きはチューブのままの販売、野菜のばら売り、買い物袋の持参も定着しているそうです。私たちのくらしもこうしたことが、当たり前ようになってくれればごみも減るのに、と今回ごみ質調査をして、つくづく感じました。リサイクル型社会をめざして、私たち一人ひとりが主役なのです。